

一宮市立市民病院血液内科に通院中または過去に通院された患者さん又はご家族の方へ
血液内科における臨床研究にご協力をお願いします。

現在、「当院における末梢血 WT1mRNA 値と骨髄異形成症候群に関する後方視解析」に関する臨床研究を実施しております。

このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	当院における末梢血 WT1mRNA 値と骨髄異形成症候群に関する後方視解析
所属（診療科）	血液内科
研究責任者（職名）	西山 誉大
研究実施期間	委員会承認日 ～ 2025 年 7 月 31 日
研究の意義・目的	WT1 値は MDS の予後に与える影響については定まっておらず、治療効果を判定する明確な値や減少率についても不明確である。MDS の標準治療であるアザシチジン治療は病期進行するまで継続する化学療法であり、WT1 値がアザシチジン治療の有効性、奏功群の特性に与える影響などを検証する。また低リスク MDS においては、WT1 値が同一の症例で経時的にどのような変化をするかを検証することで、MDS における WT1 値の測定意義を示すデータの一つになる。
対象となる患者さん	2008 年以降に一宮市立市民病院で MDS と診断され、末梢血 WT1mRNA の測定を受けた方
利用するカルテ情報	画像、病理所見、血液所見
研究方法	診療データを基にした後方視的観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院 血液内科 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話番号：代表 0586-71-1911 F A X 0586-71-1921

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

オプトアウト見本

利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除研究します。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。